

三重県護国神社奉賛会報

第八十号

天皇陛下御製 (平成二十四年)

津波来し時の岸边は如何なりしと

見下ろす海は青く静まる



万灯みたま祭

今年も「万灯みたま祭」が七月二十三日より二十五日迄の三日間開催されます。

ご遺族崇敬者の方々より心のこもった献灯が、毎年境内所狭しと掲げられます。

万灯みたま祭は、かつて国難に際し、家族と郷土と国家を護らんとし、御盾となり命を捧げつくされた護国の御英霊に万の灯をもってお慰めし、平和を感謝し幸福を祈念するお祭りです。

当会会員よりも献灯頂いておりますが、一灯でも多くの献灯をさせて頂きたくご協賛の程、よろしくお願い致します。なお、期間中お繰り合わせの上、是非ご参拝頂きますようご案内申し上げます。

◇一般献灯 一灯 二千元

鳥居脇に献灯します



◇特別献灯 一灯 五千元

外拝殿に献灯します



会費納入のお願い

『平成二十三年度』（平成二十三年九月一日～翌年八月三十一日迄）の会費未納の方は会費の納入をお願い申し上げます。

尚、納入の際は奉賛会専用の振込用紙をご利用下さい。

※送金手数料は奉賛会で負担いたします。

年度会費 正会員 二千元
特別会員 一万元

奉賛会入会のご案内

奉賛会は護国神社の御英霊を恒久的に奉慰奉賛していく事を目的とし結成され、多くの方々よりご賛同を賜って参りましたが、会員数が年々減少しているのが現状です。

そこで、一般有志の方の入会を進め、会員の増加を図りたく、会員よりのご紹介を宜しくお願い申し上げます。

入会ご希望の方は直接神社へお越し頂くか、奉賛会事務局までお知らせ下さい。

三重県護国神社内 奉賛会事務局

☎〇五九―二二六―二五五九



—— 英霊の言乃葉 ——

明朝出撃します

海軍大尉 市川 尊継 命



海軍第四期兵科予備学生

昭和二十年二月二十六日

硫黄島近海にて戦死

早稲田大学卒

新潟県出身 二十三歳

御両親様

人生二十五年転変の世に処し、回天特別攻撃隊千早隊の一員として愈々明朝出撃すること、なりました。唯今申上げ度きは、御慈愛を深く感謝致すと共に、敵爆沈に集中成功を期するのみであります。菊水の兵器に乗り、白鉢巻の中に御両親様の御寫眞をひそめ、千人鉢に膽を締めて、敵撃滅に猛進する小生の姿を御想像

になられ、尊継は聊か御國の御役に立ち得たことを喜んでやつて下さい。では行きます。

昭和二十年二月廿日

回天特別攻撃隊千早隊

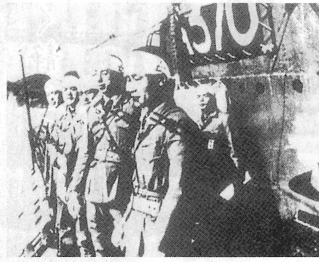
海軍少尉 市川尊継

父上様
母上様

【平成十五年八月

靖國神社社頭掲示】

英霊の言乃葉(9)より転載



伊三七〇艦上で別れを告げる市川少尉(右から二人目)

【解説】

昭和二十年二月十九日、硫黄島に米軍が大挙して来攻する中、伊号第三六八、同三七〇、同四四潜水艦三隻からなる回天特別攻撃隊「千早隊」が編成された。楠正成の故事に因んだその名は、孤軍大敵に背水の戦いを挑む三隻にふさわしかった。伊三

七〇乗組となつた市川少尉は、その夜、遺書を書く。

〈父上様、尊継はやはり父上の御氣性を受け継ぎました。人生二十五年を真紅に飾ります。

母上様、お会ひして四方山話(よちやまばなし)を致す処は、私が席を設けてお待ちしております故、ごゆるりとお出をお願ひします。〉

二十日早朝、市川少尉たち千早隊員は光基地で出陣式を行い、白い菊水の旗のひるがえる伊三七〇、三六八に乗艦(伊四四は二十三日出撃した)、白い鉢巻きをしめ艦上に固定した「回天」の上に直立し、軍刀を高々とかざして「総員唱振れ」の中を静かに出港していった。

二十六日、対潜哨戒の航空機と艦艇のひしめく硫黄島近くまで迫ったが米艦艇の猛攻を受け、ついに特攻出撃の機会を得ず潜水艦乗員と運命をともした。

亡母市川トヨさんの思慕

〈尊継二十二年間の想い出は、数え切れぬほど沢山ありますが、そのどれを思い出しても、いまだ目頭が熱くなります。(中略)〉

小学校の時、ただいまのNHKの第一ラジオ放送の子供の時間に「こひばり」と「汽車ポッポ」を独唱し

たことがあります。現在のように録音テープがございましたらと(中略)、大変残念に存じております。(中略)

いつのことでしたか、緋(かすり)の着物を新調し、縫って与えたことがありました。それまでは、たいてい兄のお下がりばかりだったので、よほど嬉しかったらしく、それを一着に及ぶと「黒田節」を踊りはじめました。まあこの子がいつどこでどうして覚えたのかと、感心したことを思い出します。

昭和十八年、学徒出陣の日、尊継は送別の席上でその「黒田節」を晴れやかに舞い納めて、還らぬ壮途につきましました。

あの時の思い決したあの子の顔を、わが子ながら美しいと感じて、今もなお胸底深くしまっているのです。ごさいます。

【いざさらば我は

みくにの山桜より転載】

